

ときめき きらめき いきいきを伝える

# Seki

せき



ずっと住み続けたいまち  
「せきし」であるために  
みなさんと共に考え、共に歩みながら、  
魅力あふれるまちづくりを進めます。

平成27年度  
関市予算の  
概要



## 重点1 経済・雇用

▶新たな投資・雇用・事業展開など、  
チャレンジを促し、地域経済の活性化を図ります！

- チャレンジを試みる起業家等への支援、  
若者から障がい者に至る就労支援に積極的に取り組みます 【605万円】
  - ・起業に向けたセミナー、新技術・新商品・サービス開発のための講座等を開催
  - ・専門員を配置し、障がい者等の就労を支援
- ものづくりのまち「関」、地域ブランド「関」をアピールしつつ、  
異業種交流・人材育成・雇用確保を図ります 【670万円】
  - ・「ビジネスプラス展」、「関の工場参観日」、「農業の魅力発見ナビ」を実施
- 企業誘致に積極的に取り組みます 【3,784万円】
  - ・（仮称）池尻・笠神工業団地の開発に向けて基本調査を実施
  - ・企業訪問、企業立地奨励金を充実



▶関市の魅力を広く発信します！

- シティプロモーションを実施します 【1,889万円】
  - ・世界に名だたる「刃物のまち・関」をアピールしつつ、  
ブランド価値向上のためのプロモーションを実施
- 刃物ミュージアム回廊を整備します 【2,700万円】



## 実現するための重点施策

## 重点2 教育・子育て

▶将来を担う子どもたちを育むために、  
『学校教育夢プラン』を展開します！ 【1,270万円】

- 夢教室を新たに実施します
  - ・「夢先生」を小中学校に派遣し、夢や仲間の大切さを子どもたちに伝える夢教室を実施
- 中学生海外研修を実施します
  - ・豊かな国際感覚と広い視野を養うとともに、総合的な人間力を育むために中学生をアメリカ合衆国に派遣
- 中学生英語スピーチコンテストを実施します
- 21世紀中学生リーダーを養成します
  - \*このほかにも、さまざまな教育事業を『学校教育夢プラン』として行います。



▶子や孫を安心して育てられる環境づくりを進めます！

- 子育て世代をターゲットに定住促進を図ります 【2,082万円】
- 就学援助を拡充します 【1,085万円】
  - ・新たにクラブ活動費、生徒会費、PTA会費を援助対象に追加
- 託児サービス「あゆっこ」を充実します 【1,630万円】
- 留守家庭児童教室を充実します 【6,723万円】
  - ・開室時間の延長など、サービスを充実
- 特別保育事業を充実します 【7,972万円】
  - ・低年齢児保育、障がい児保育、一時保育、延長保育など
- 西部保育園、南ヶ丘保育園の整備を推進します 【2億9,424万円】



## 重点3 文化・スポーツ

▶ 市民ひとり 1 学習・1 スポーツ・1 ボランティアを奨励します！

- 1 学習を奨励します 【203万円】
  - ・圏域内の大学と連携した講座を開設
  - ・読書、地域づくり型生涯学習の推進
  - ・やすらぎの家（徳山村民家）や弁慶庵を活用し、四季折々のイベントや講座を開催



- 1 スポーツを奨励します 【2,329万円】
  - 美しい自然を満喫してもらうサイクルツーリングを2回開催
  - パブリックビューイングを開催し、一緒にFC岐阜を応援
  - ・気軽に参加できるスポーツイベント、スポーツ教室を開催



- 1 ボランティアを奨励します 【419万円】
  - ・ボランティア養成講座を開催
  - ・アダプトプログラム、ふるさと道路サポート事業を実施
  - ・市役所1課1ボランティア事業を実践
  - \* 市役所内各課が市民のみなさんに呼びかけを行い、さまざまなボランティア活動を実施します。



# “日本一しあわせなまち”を

## 重点4 健康

▶ みなさんの健康づくりを応援します！

- 健康スポーツ、健康ウォーキングを奨励します 【1,192万円】
  - ・しあわせヘルスプロジェクト事業（ミリオンウォーキング、ウォーキングコンテスト）を実施
  - ・健康づくり教室、健康づくり講演会を開催
- 中濃厚生病院の機能強化を図ります 【5,162万円】
  - ・中濃厚生病院の施設整備を積極的に支援
  - ・感染症医療体制、周産期医療体制を強化



▶ 歩いて楽しいまちづくりを進めます！

- ウォーキング環境を整備します 【600万円】
  - 安桜山展望台整備を検討
  - ・ウォーキングコース表示板を計画的に整備

## 重点5

# 市民協働

### ▶地域の自主的・主体的なまちづくり活動を支援します！

- 自治基本条例、男女共同参画推進条例の周知を図ります 【274万円】
  - ・住民自治の基本となる条例の周知徹底
- 地域委員会による地域づくりを支援します 【3,500万円】
  - ・市全域に地域委員会を立ち上げ、地域委員会を中心とした地域づくりを推進
  - ・自ら考え、自ら実践する市民活動を支援  
(ときめき・きらめき・いきいき市民活動助成金)
- 市民活動センターを充実し、「まちづくり市民会議」の強化を図ります 【600万円】
  - ・市民活動センターを充実し、市民活動の広がりを促進



## 日本一しあわせなまち・ 関市を“市民の手で”創ろう

暮らしたくなるまち、子育てしたくなるまち、  
働きたくなるまち、学びたくなるまち、  
ずっと住み続けたくなるまち、  
そんな素敵なまち

「関市」になるように…

“市民”と“行政”が  
協働して取り組む  
まちづくり



市民



行政

重点6

# 行財政改革



## ▶持続可能な行財政運営を目指します！

- 新しい行財政改革プランを着実に実行します 【42万円】
- 公共施設の再配置計画を進めます 【603万円】
- 職員研修を充実します 【642万円】
  - ・行政のプロとしての資質向上

## その他の事業

- 世界農業遺産の登録を目指します 【202万円】
  - ・「清流長良川の鮎」の世界農業遺産登録を目指し、プレゼンテーションや啓発イベントを実施
- 全国鶺鴒サミット関大会を開催します 【300万円】
  - ・第21回全国鶺鴒サミットを関市で開催
- 円空シンポジウムを開催します 【325万円】
  - ・洞戸円空記念館開館20周年を記念して、円空シンポジウムを開催
- 中学校を再編します 【2,082万円】
  - ・平成28年4月1日の洞戸・板取中学校、武儀・上之保中学校の学校再編が適切に行えるよう準備
- 関商工高等学校の整備を推進します 【4億2,470万円】
  - ・建設実習棟の耐震補強工事を実施
  - ・第2体育館の新築工事を実施
  - ・機械実習棟2備品、機械実習用製図機械を整備
- 市街地整備事業を計画的に進めます 【6億261万円】
  - ・宅地の利用を増進し、人口増加を図るため、土地区画整理事業を計画的に推進（笠屋地区、平賀第1地区、平賀第2地区、平賀天神社地区、巾南西部地区）
  - ・市街地の骨格を形成する南北幹線道路を整備（東本郷鑄物師屋線、東山西田原線、西本郷一ツ山線）

## 地方創生

### ▶まち・ひと・しごとの創生に向けた「総合戦略」を進めます！

【H26補正予算含む】

- 「総合戦略（2015～2019年度の5か年）」づくり 【H26補正予算 1,053万円】
  - ・地域の構造的な課題や実情に対応した「総合戦略」を策定し、積極的に推進
- ▶「生活者」への支援
- プレミアム商品券発行 【H26補正予算 1億3,500万円】
  - ・地域における消費喚起に直接効果を及ぼすプレミアム商品券発行事業を実施
- ▶「まち創生」
- 刃物のまち「関」、鶺鴒のまち「関」をアピール、地域資源を活用して観光客の誘致対策 【H26補正予算 4,626万円】
  - ・「刃物ミュージアム回廊」づくりを推進
  - ・外国人観光客の誘致対策を推進
  - ・圏域全体の観光資源を対象としたプロモーション、イベントを実施
- ▶「ひと創生」
- 定住促進 【H27予算 2,082万円】
  - ・子育て世代をターゲットとした定住促進策を推進
- 見守り安心サポート 【H26補正予算 229万円】
  - ・少子高齢化、過疎化等に対応し、地域の見守りシステムを実施
- 託児サービス拡充 【H26補正予算 1,824万円】
  - ・託児サービス「あゆっこ」事業の拡充
- ▶「しごと創生」
- 創業支援 【H26補正予算 834万円】
  - ・チャレンジを試みる起業家等への支援を推進
- 異業種交流・人材育成・雇用確保を促進 【H26補正予算 700万円】
  - ・「関の工場参観日」、「農業の魅力発見ナビ」を実施

# 総額 629億7,890万円

一般会計 360億6,000万円  
 特別会計 247億 290万円  
 水道事業会計 22億1,600万円

※ここでは、予算額をわかりやすくするために、千円以下を端数整理して『万円』単位で表しています。

## ■ 各会計の予算規模

区分	平成27年度 予算額	平成26年度 予算額	増減額	増減率 (%)	
一般会計	360億6,000万円	368億4,800万円	△7億8,800万円	△2.1	
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	123億6,070万円	105億7,030万円	17億9,040万円	16.9
	国民健康保険(直診勘定)	7億 200万円	4億3,120万円	2億7,080万円	62.8
	下水道	22億4,630万円	23億2,290万円	△7,660万円	△3.3
	財産区	560万円	1,160万円	△600万円	△51.7
	中小企業従業員退職金共済事業	1億5,010万円	2億6,220万円	△1億1,210万円	△42.8
	食肉センター事業	5,200万円	5,010万円	190万円	3.8
	農業集落排水事業	8億2,240万円	8億4,100万円	△1,860万円	△2.2
	公設地方卸売市場事業	1,150万円	4,820万円	△3,670万円	△76.1
	介護保険事業	66億3,440万円	63億8,830万円	2億4,610万円	3.9
	簡易水道事業	8億3,030万円	7億9,930万円	3,100万円	3.9
	有線放送事業	3,020万円	4,950万円	△1,930万円	△39.0
後期高齢者医療	8億5,740万円	8億4,660万円	1,080万円	1.3	
合計	247億 290万円	226億2,120万円	20億8,170万円	9.2	
水道事業会計	22億1,600万円	24億7,100万円	△2億5,500万円	△10.3	
総合計	629億7,890万円	619億4,020万円	10億3,870万円	1.7	

## ■ 市債(借入金)の状況

平成27年度末現在の市民1人当たりの借金 約62万円(前年度約65万2千円)

会計の名称	平成27年度末 現在高見込額	平成26年度末 現在高見込額	増減額	増減率 (%)
一般会計	334億3,699万円	348億6,268万円	△14億2,569万円	△4.1
下水道特別会計	122億9,077万円	131億5,827万円	△8億6,750万円	△6.6
農業集落排水事業特別会計	42億1,258万円	45億8,895万円	△3億7,637万円	△8.2
水道事業会計	30億7,653万円	30億 228万円	7,425万円	2.5
簡易水道事業特別会計	31億5,013万円	29億5,603万円	1億9,410万円	6.6
その他の会計	5億6,243万円	3億9,157万円	1億7,086万円	43.6
合計	567億2,943万円	589億5,978万円	△22億3,035万円	△3.8

## ■ 基金(貯金)の状況

平成27年度末現在の市民1人当たりの貯金 約18万4千円(前年度約18万7千円)

基金の名称	平成27年度末 現在高見込額	平成26年度末 現在高見込額	増減額	増減率 (%)
財政調整基金	53億9,997万円	56億7,184万円	△2億7,187万円	△4.8
減債基金	27億 963万円	28億9,695万円	△1億8,732万円	△6.5
地域振興基金	36億5,079万円	36億6,613万円	△1,534万円	△0.4
公共施設等整備基金	22億4,811万円	23億 657万円	△5,846万円	△2.5
職員退職手当基金	9億3,333万円	12億9,260万円	△3億5,927万円	△27.8
地域福祉基金	9億2,652万円	9億2,652万円	0万円	0.0
中小企業従業員退職金共済基金	5億6,699万円	6億 434万円	△3,735万円	△6.2
介護給付費準備基金	9,962万円	0万円	9,962万円	皆増
その他の基金	2億8,260万円	2億9,489万円	△1,229万円	△4.2
合計	168億1,756万円	176億5,984万円	△8億4,228万円	△4.8

※土地開発基金、高額療養資金貸付金、収入印紙等購買基金、財産区積立金は含まれていません。